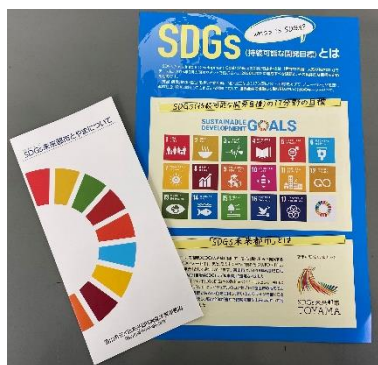


2学年では、総合的な探究の時間において、11月から計5時間の SDGs に関する探究活動に取り組んできました。

1時間目は、富山市役所環境部環境政策課による出前講座「持続可能な付加価値創造都市を目指して～SDGsの概要と富山市の取組み～」を受講しました。SDGs の概要を知るとともに、富山市での取組みを学びました。



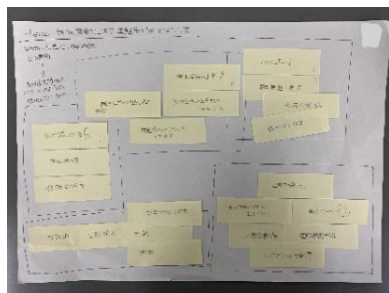
<生徒の感想>

- ・SDGsは、歴史上初めて全世界が同意した目標であることを知りました。しかし、SDGsを知っている人はとても少ないことに驚きました。
- ・SDGsの観点からみると、世界に先進国はなく、日本はまだ途上国であるということがわかりました。

・17の目標は、すべてつながっているということが最も印象に残りました。7月に始まったレジ袋有料化も複数の目標につながっているので、大切な一歩であると思いました。

・「誰ひとり取り残さない」というキーワードが心に残りました。この目標は理想的なものではあるが、達成するには難しい課題ばかりだと思いました。笑顔あふれる社会のために、私たちの心がけと行動が大切だと思いました。

・富山市はコンパクトなまちづくりとして、SDGsを先取りして取り組んでいたことを知りました。自分ができることを考え、行動していきたいと思いました。若い世代の意見も取り入れてもらえるようにしていきたいです。



2時間目は、出前講座を参考にして、興味関心のある目標ごとにグループを作りました。グループごとにその目標に関わる問題や課題をふせんに記入し、探究テーマを決めました。

3～4時間目は、グループごとに役割分担をし、調べ学習を行いました。課題が起こっている背景や原因を調べ、その課題の解決策や未来のために自分たちができること(アクションプラン)を考え、レポートにまとめました。

5時間目には、各クラスで探究活動の成果を発表しました。いじめ、食品ロス、海洋生物の減少、3R、男女差別などさまざまなテーマがありました。他のグループの発表を聞き、解決策やアクションプランを相互評価し、学びを深めました。この探究活動を通して、大学への進学目的や志望理由探究を深めるとともに、社会へ関心をもち、主体的に行動する力を身に付けてほしいと思います。

